

基幹放送局設備の状況報告書

年 月 日

総務大臣 殿

郵便番号

住所

(ふりがな)

氏名 (法人又は団体にあつては、
名称及び代表者の氏名。記名
押印又は署名)

電話番号

免許番号 (親局の免許番号を記載する
こと。)

放送法施行規則第 127 条の規定により、 年 月 日から 年 月 日ま
での基幹放送局設備の状況を、次のとおり報告します。

発生年月日 (発生時刻)	復旧年月日 (復旧時刻)	発生区分	発生 原因	故障 設備	措置 模様	影響があ つた下位 の放送局	備 考
		<input type="checkbox"/> 設備故障 <input type="checkbox"/> 回線障害 <input type="checkbox"/> 自然災害 <input type="checkbox"/> 停電 <input type="checkbox"/> その他					
		<input type="checkbox"/> 設備故障 <input type="checkbox"/> 回線障害 <input type="checkbox"/> 自然災害 <input type="checkbox"/> 停電 <input type="checkbox"/> その他					
		<input type="checkbox"/> 設備故障 <input type="checkbox"/> 回線障害 <input type="checkbox"/> 自然災害 <input type="checkbox"/> 停電 <input type="checkbox"/> その他					
		<input type="checkbox"/> 設備故障 <input type="checkbox"/> 回線障害 <input type="checkbox"/> 自然災害 <input type="checkbox"/> 停電 <input type="checkbox"/> その他					
		<input type="checkbox"/> 設備故障 <input type="checkbox"/> 回線障害 <input type="checkbox"/> 自然災害 <input type="checkbox"/> 停電 <input type="checkbox"/> その他					

注 1 「発生区分」の欄は、発生の第 1 要因にチェックすること。

注 2 「発生原因」の欄は、第 1 要因を起因として放送の中断に至つた要因を記載すること。

注 3 「故障設備」の欄は、放送の中断があつた主たる放送局の免許番号及び設備の区

分(番組送出設備、中継回線設備、地球局設備又は放送局の送出設備の別)とともに、直接の原因となつた設備の名称を記載すること。

注4 「措置模様」の欄は、放送の中断から復旧に至るまでの措置の模様を記載すること。

注5 「影響があつた下位の放送局」の欄は、放送の中断により影響を受けた下位の放送局の免許番号を全て記載すること。

注6 注記すべき事項がある場合には、「備考」の欄にその内容を記載すること。

注7 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番とすること。